

多品種少量生産にもすばやく対応
既成概念にとらわれないものづくりの精神

●このお客さま探訪シリーズ——株式会社ミマキエンジニアリング

株式会社ミマキエンジニアリング
〒389-0512
長野県東御市滋野乙2182-3
TEL 0268-64-2281(代)
http://www.mimaki.co.jp



大型のサインボードや変形したパッケージなどへの印刷はもちろん、シャツやネクタイなどのテキスタイル類まで、高いクオリティーで世界市場を切り開くミマキエンジニアリングの柔軟な発想と独創的な開発力に迫ります。



生産本部 生産技術部
部長 小池 浩洋氏



技術本部
技術本部技術顧問 大西 勝氏

ムダを排除したアイデア満載の製造現場
思わず真似したくなるGFの活用方法

「速さ」と「美しさ」に加えて、デジタルプリントの技術革新を追求し続けるミマキエンジニアリング。現在は「サイングラフィックス」「インダストリアルプロダクト」「テキスタイル&アパレル」の三分野に渡って、独自の技術開発にあらゆる力を注いでいます。

「以前は他社のパイプ構造材を使用していました。現場から軽量で加工性が高く、短納期に対応できる製品を発注してほしい」といった声が挙がり、情報誌とWEBサイトからGFを見つけて注文させていただきました。わが社では、定尺(4m)で購入したものを各現場の要望にあわせて社内加工しており、チップソーを使った専用の切断機を自社で製作するほどGFを大量に使用しています。以前はGF専用のハンディーカッターを使用していたのですが、グルグル回しているうちにエッジが丸くなってしまい、コネクターが入らなくなることがあったので、改良してほしいですね」(生産技術部部長 小池氏)。

現場では相当量のGFを使用していると伺い、工場内を見学させていただくと、これまでに見たことのないような形状で、独自のア

イデアが盛り込まれた架台や台車が数多く使用されており、驚かされました。

「大型プリンタは、それらを構築する部材やパネルのひとつひとつが大きいので、組立を行う際にはスペースを有効に使わなければなりません。部材の大きさを採寸し、状況に見合った架台や治具を適所に配置することで、導線が確保された作業効率の高い作業現場が作りだされます。現場のニーズを的確に捉え、必要なものをすぐに形にできるのがGFの優れた点だと感じています」(小池氏)。

インクカートリッジもエコ仕様が主流
地球にもユーザーにも優しい製品開発

GFは工場内の生産設備だけでなく、優れたコストパフォーマンスで高画質な連続プリントを実現する『ローコスト昇華インクジェットプリンタ』のオプション架台としても採用されています。このシステム開発に携った同社の技術本部技術顧問の大西勝氏にもお話を伺いました。

「従来のインクジェットプリンタは、消耗頻度の高い小さなカートリッジを売ることによって利益を上げていく構造でした。しかし環境対策などの諸問題を受け、地球に優しく廃棄物



塗装済み大型プリンタカバー専用台A。



長尺の大型プリンタ部材専用台。

の少ないローコストなシステムを打ち出すべき時期が来たとの考えに至り、開発に取り組みました。SUSの架台を採用しているブリントは、2リットルの大容量カートリッジをセットできます。当初は自社で設計した鉄製フレームを内製化する予定でしたが、プリンタの大きさに比例して架台そのものがかなり大型になるため、軽量でちゃんと構造計算がさ

側からSUS製品を推奨する方法をとっていきたい」といったご要望をいただきましたので、積極的に対応させていただく方針です。

市場志向の開発型企業を目指し、常にイノベーションであり続けることを掲げているミマキエンジニアリングの独創的な開発力は、製品本体だけでなく、それらを生み出す現場にも深く浸透していると感じた取材でした。



実箱を収納する専用スライド棚。



小型プリンタカバーの専用台。



自社で製作したGF専用の切断機。



プレートのスライドさせて収納する台車。

れているものがよいとの判断で、SUSのアルミフレームを採用することになりました。大型プリンタは業務用ですので、1日20時間ほどの連続運転で使用されています。予備のインクカートリッジが装着できるため、交換作業で中断することなく、印刷が続けられる点が好評です。私たちの製品は欧州をはじめとする世界各国で販売されているため、SUS製品もこの国でも入手できるように、海外向けの販路を拡大していただけたらいいですね」(大西氏)。

大型プリンタにあわせた架台はかなり高さがあるため、下部にできた空間に棚板を渡して物を置けるスペースとして有効活用したいのご提案もいただきました。「棚板を標準仕様として組み込むとコストアップしてしまい、ユーザーに不利になってしまう。棚板を必要とする方には、ミマキエンジニアリングメ



塗装済み大型プリンタカバー専用台B。



大型プリンタの部材専用台。



高速高画質昇華転写インクジェットプリンタのオプション架台としてGFが採用されている。